

# 発災時などに力を ドローン講習会を開催

千建協  
千葉国道



ドローンの操縦を体験する協会員



平山委員長

講習会を開催することとした。ドローンの使用するための許可・システムなどを学び、生かしてほしい」と期待を寄せた。

講習は、通信シ

(一社)千葉県建設業協会土木技術委員会と千葉県道事務所は1日、香取郡多古町喜多原682において「UAV(ドローン)体験講習会を開催した。午前と午後の2部構成で、行政職員と協会員合わせて約30人が参加。平山知太・土木技術委員長は、あいさつで「例年は意見交換会を開催していたが、今年は測量時だけでなく自然災害発生時等にも力を発揮するドローン講

習会を開催することとした。ドローンの飛行に伴い必要となる、飛行計画の登録・飛行許可申請・ドローンが撮影するリアルタイム映像の確認・共有等に関する手法・技術の習得や、ドローン操縦体験を目的としたもの。講師を務めたのは、(株)ライトの丹澤純氏。飛行許可・システム・機材等の説明や、ドローン情報基盤システム入力手順について講習を行った後、デモ飛行を

実施。Zoomの併用により千葉県道事務所に映像を中継する様子を公開した。ドローンから送られる鮮明な映像に、現地では驚きの声が上がった。